

## 第16回全日本ホルスタイン共進会について

### 1 全日本ホルスタイン共進会とは

目的：乳牛が健康で長持ちするために必要な体型の改良度合いを比較展示するために、都道府県を代表するホルスタイン種を一堂に集め、改良増殖の推進と堅実な酪農業の伸展を期する。

主催者：一般社団法人日本ホルスタイン登録協会（ホルスタイン種の登録団体）

今回で16回目の開催であり、一般来場者にも乳牛の魅力を伝える大イベントとなっている。（第15回大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止。第16回大会は10年ぶりの開催となる。）

### 2 会期及び内容

第1期：令和7年4月1日～令和7年9月28日

参加都道府県において現地審査を実施。

高知県においても審査を実施し、9月に出品牛を決定。

第2期：令和7年9月29日～令和7年10月26日

同年10月25日～同年10月26日にかけて、北海道勇払郡安平町において集合審査を行う。

### 3 本県からの出品

出品牛：ホルスタイン種 雌牛

参加区分及び頭数：合計2頭を出品

- ・第13部（経産（42月以上48月未満））…1頭

南国市 川村 修「サウスカントリー アリゲーター バリエント」

- ・第14部（経産（4歳以上5歳未満））…1頭

土佐町 宮本 智貴「ミヤマファーム タツナオ」

日程：10月18日午後 JA 南国市営農センターで壮行会を開催後、出発

20日午後 会場到着

21日～24日 出品牛調整

25～26日午前 審査実施

26日午後 会場出発

28日午後 高知に帰着